

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公表番号】特表2016-516430(P2016-516430A)

【公表日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2016-509444(P2016-509444)

【国際特許分類】

A 2 3 G 4/00 (2006.01)

【F I】

A 2 3 G 3/30

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

以下の 2 つの領域：

a) 少なくとも 1 つのガムベースおよび少なくとも 1 つの甘味料が存在することを特徴とするガム領域、

b) 糖またはポリオールまたはそれらの組み合わせを 50 %超含有するコーティング領域であって、

最も外側の部分が、サテン効果を有し、かつ、1 μm と 6 μm の間の範囲にある平均粗さ R_a によって特徴付けられる、コーティング領域を含むチューインガム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記微粒子が、平均粒径が 40 μm と 1000 μm の間の範囲にある結晶状態の、デキストロースー水和物、ソルビトール、エリスリトール、キシリトールまたはそれらの混合物を含有する請求項 4 に記載のチューインガム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

工程 i i) における前記粉末の粒径が 30 μm と 400 μm の間にあることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 10】

前記粉末が、ソルビトール、イソマルト、マルチトール、キシリトール、マンニトール、エリスリトール、アラビアガム または それらの組み合わせを含有する請求項 9 に記載の方法。